



平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社東京一番フーズ 上場取引所 東
 コード番号 3067 URL
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 大地
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 神原 伯典 (TEL) 03-5363-2132
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	2,610	0.3	376	△9.6	388	△10.0	238	△9.5
28年9月期第2四半期	2,603	3.5	416	△33.6	431	△32.2	263	△28.1

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 245百万円(△6.7%) 28年9月期第2四半期 262百万円(△28.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	27.49	26.99
28年9月期第2四半期	30.46	29.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第2四半期	2,501	1,957	76.8
28年9月期	2,098	1,746	81.6

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 1,920百万円 28年9月期 1,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,078	5.9	35	89.0	57	44.4	30	42.0	3.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期2Q	8,770,000株	28年9月期	8,751,500株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	87,607株	28年9月期	87,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期2Q	8,676,280株	28年9月期2Q	8,654,586株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調が続いておりますが、欧州の政治、朝鮮半島や中東の地政学リスクなどが世界経済に不安定感をもたらす懸念が拭えず、先行き不透明な状況で推移するものと思われまます。

外食産業においては、個人消費は総じて底堅い動きとなっているものの、消費者マインドの変化とともに、食材価格の上昇、若手労働力の減少等による人材確保の競争による人件費の増加など依然厳しい経営環境で推移しております。こうした状況の中、当社グループは、総合水産企業として6次産業化を推進することで、主要食材の国産とらふぐと鮮魚の調達において他社との差別化を図ってまいりました。

上記の環境下での事業展開の結果、当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高26億10百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益3億76百万円（前年同期比9.6%減）、経常利益3億88百万円（前年同期比10.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億38百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における、各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(飲食事業)

第3次産業（外食事業）の主力業態の「泳ぎとらふぐ料理専門店 とらふぐ亭」では、都心店舗におけるランチ時間帯営業の強化、インバウンド需要取り込みチャネルの更なる拡充等の施策にて新規顧客獲得に取り組みむとともに、リピート顧客獲得の為、「きれい・安全・安心」運動の展開にて居心地の良い店舗空間での“おもてなし”を全店一丸となって推進いたしました。また、当社グループは、創業以来、「国産高級とらふぐ」へのこだわりを一貫して徹底しておりますので、生産者ネットワークを駆使することで市場仕入ではできない原価の圧縮に努めてまいりました。しかし、平成28年度用とらふぐの生産数減による在池数の減少による高値現象が当第2四半期まで続いたため、原価への相場高騰の影響を拭うことはできませんでした。

鮮魚業態では、子会社長崎ファーム平戸養殖場にて、近畿大学の技術支援の下で養殖しているブランド魚「極海（きわみ）ぶり」のメニューの拡充をいたしました。「極海ぶり丼」はランチ顧客の増加につながりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における飲食事業は、売上高22億22百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント利益3億39百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

(外販事業)

第2次産業（加工・卸売・外販事業）においては、販路拡大により売上高が前年実績を上回りました。米国等へとらふぐ身欠き輸出を視野に入れて、HACCP（とらふぐ等）の認証を平成28年11月28日に取得しました。

第1次産業（養殖事業）においては、自社養殖クロマグロ「平戸本まぐろ極海一番（きわみいちばん）」の養殖が軌道に乗り、売上高が増加となりました。用途に合わせたサイズの魚（2年魚、3年魚、4年魚）を揃えた周年出荷体制が構築できました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における外販事業は、売上高3億86百万円（前年同期比24.1%増）、セグメント利益29百万円（前年同期は5百万円のセグメント損失）となりました。

今後の見通しにつきましては、6次産業化を更に推進し、とらふぐ調達力と専門力の差別化で、とらふぐ亭業態の競争力を強化して当社店舗収益拡大に努めるとともに、当社子会社長崎ファーム養殖場環境を活かしたクロマグロの養殖も拡大安定させ、海外を視野に入れたとらふぐ加工品、クロマグロの販路拡大で外販事業の拡充にも努めてまいります。その為に、JETRO支援の新輸出大国コンソーシアムの専門家との協働体制を推進しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年10月28日発表の「平成28年9月期 決算短信」に記載しております業績予想から変更はありません。

なお、当社グループにおいては通常の営業の形態として、第1四半期及び第2四半期におけるふぐの需要が大きいため、第1四半期及び第2四半期と第3四半期及び第4四半期の業績に著しい季節的変動があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	617,081	985,830
売掛金	224,558	146,089
仕掛品	263,639	284,564
原材料	42,897	47,445
繰延税金資産	13,997	21,239
その他	144,394	130,305
流動資産合計	1,306,568	1,615,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,290,189	1,290,189
減価償却累計額	△1,136,640	△1,145,219
建物及び構築物(純額)	153,549	144,970
機械装置及び運搬具	19,247	20,737
減価償却累計額	△17,838	△18,466
機械装置及び運搬具(純額)	1,408	2,271
工具、器具及び備品	340,202	354,554
減価償却累計額	△294,822	△305,273
工具、器具及び備品(純額)	45,379	49,281
土地	147,365	147,365
建設仮勘定	-	39,868
有形固定資産合計	347,702	383,756
無形固定資産		
ソフトウェア	101	46
無形固定資産合計	101	46
投資その他の資産		
投資有価証券	80,672	20,000
敷金及び保証金	340,806	434,979
長期貸付金	3,000	3,000
破産更生債権等	21,478	21,478
貸倒引当金	△24,477	△24,477
その他	22,943	33,426
投資その他の資産合計	444,422	488,405
固定資産合計	792,226	872,208
繰延資産		
創立費	-	197
開業費	-	13,514
繰延資産合計	-	13,712
資産合計	2,098,795	2,501,395

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	119,525	116,001
未払金	147,881	115,981
未払法人税等	437	171,975
賞与引当金	9,760	13,750
その他	62,431	115,172
流動負債合計	340,035	532,881
固定負債		
その他	12,162	11,410
固定負債合計	12,162	11,410
負債合計	352,197	544,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	478,605	481,686
資本剰余金	380,605	383,686
利益剰余金	890,696	1,085,874
自己株式	△30,382	△30,382
株主資本合計	1,719,524	1,920,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,548	-
為替換算調整勘定	-	△132
その他の包括利益累計額合計	△7,548	△132
新株予約権	34,621	36,370
純資産合計	1,746,597	1,957,102
負債純資産合計	2,098,795	2,501,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,603,057	2,610,175
売上原価	966,322	1,007,514
売上総利益	1,636,734	1,602,660
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	312,341	337,001
雑給	167,114	150,111
賞与引当金繰入額	13,910	13,750
広告宣伝費	15,489	7,519
販売促進費	7,686	6,388
地代家賃	209,775	212,099
減価償却費	13,285	15,037
その他	480,615	484,049
販売費及び一般管理費合計	1,220,219	1,225,958
営業利益	416,514	376,701
営業外収益		
受取利息	199	20
協賛金収入	4,786	3,720
為替差益	-	2,363
受取家賃	2,106	1,158
受取保険金	5,703	-
その他	1,893	4,463
営業外収益合計	14,688	11,726
営業外費用		
その他	4	364
営業外費用合計	4	364
経常利益	431,199	388,063
特別損失		
固定資産除却損	33	-
特別損失合計	33	-
税金等調整前四半期純利益	431,166	388,063
法人税、住民税及び事業税	175,812	156,807
法人税等調整額	△8,252	△7,241
法人税等合計	167,560	149,566
四半期純利益	263,605	238,497
親会社株主に帰属する四半期純利益	263,605	238,497

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	263,605	238,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△612	7,548
為替換算調整勘定	-	△132
その他の包括利益合計	△612	7,415
四半期包括利益	262,993	245,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,993	245,912

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。